

日本マーチングリーグ(JML)開催実行委員会様
オールジャパン・ウォーキングカップ(AJWC)開催実行委員会様
JWA 加盟都道府県協会長様

令和3年度の大規模ウォーキングイベントの開催についての指針

2020年10月5日
一般社団法人日本ウォーキング協会

日頃、JML 或いは AJWC のウォーキングイベントを通じて、ウォーキング普及活動にご尽力頂いていることに、心から感謝申し上げます。

さて、8月1日付の「新型コロナウイルス感染症拡大下での大規模ウォーキングイベント開催の今後について(指針)」の中で、JML や AJWC に代表される大規模なウォーキングイベントの開催について、今年度一杯は自粛するのが好ましいとの指針を出させて頂きました。10月に至り、そろそろ来年度の計画を立てる時期となり、皆様の中から来年度の開催についてはどのように考えたらよいかとのご質問をいくつか頂きましたので、現時点での状況を基に、来年度の指針を作成しましたので、お送り致します。

解説にもあります通り、今後状況がどう変化するか予断を許しません。皆様には状況次第では規模縮小や中止或いは延期が好ましいとの状況になることもあり得ることをご理解の上、ご参考にして頂ければ幸いです。

尚、指針で述べている「with コロナ時代のあるべきウォーキングイベントの形」については、8月1日付で弊協会が作成した「ウォーキングイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン 第2版」をご参考にして頂きたいと思います。また、弊協会或いは弊協会加盟の都道府県協会にご相談を頂ければご助言等が出来ますので、是非ご相談ください。

1. 指針

- ① 開催自治体の承認或いは了解が得られること、
 - ② 新型コロナウイルス感染症拡大への十分な対策が採られていること、
- を条件に、

JML、AJWC 等の大規模ウォーキングイベントの開催を再開する。

2. 解説

新型コロナウイルス感染症は、第2波がようやく落ち着きを見せてきたが、ここに来て、感染によって得られた抗体の効果は短期間で、再感染するとの情報が世界各地から報告されるようになり、集団免疫を獲得すれば終息するというシナリオに疑問が呈される事態になって

きている。つまり、「with コロナ」の日常は、当初考えられていたよりもかなり長期間にわたって継続をする可能性が強くなってきた。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大によって家の中に閉じ籠る機会が多くなり、運動不足から筋力の低下、高齢者のフレイルの増進、精神的不安症の拡大など心身の健康にとって憂慮すべき事態になっていて、ウォーキングはその解決にとって強力な解決策になると期待されている。

このような状況を鑑みて、JWA は既に再開されている例会などの小規模イベントに加えて、大規模イベントに関しても「with コロナ」時代の状況に応じた開催の仕方を模索した上で、再開することが好ましいと判断した。

再開するに当たって、開催自治体の了解を得られること及び新型コロナウイルス感染症拡大への十分な対策が採られていることの2つを条件としたが、特に後者については、①手洗い、②消毒、③ソーシャルディスタンスの確保（ソーシャルディスタンス）、④マスクの着用（ユニバーサルマスク着用）、が感染拡大には大きな効果があることが現在までに得られた経験、知見で明らかになってきている。JWA が8月1日付で出した「ウォーキングイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン 第2版」を参考にすると共に、日本ウォーキング協会加盟都道府県協会の例会等の再開によって得られた知見を十分に活用して、「with コロナ時代のウォーキングイベントの様式」を確立し、ウォーキングによって国民が心身の健康を維持し継続し、維新生活をエンジョイできるようご尽力を頂きたい。

尚、本指針は2020年9月末日時点での国内における新型コロナウイルス感染症の拡大状況に基づいて作成したもので、今後、インフルエンザの流行期と相まって、状況がどのように変化するかについては予断を許さない。従って、状況の推移次第では、規模縮小して開催する、或いは、中止や延期することが好ましいこともあり得るので、状況が大きく変化した際には、緊急指針として改めて皆様にはお伝えしたいと考えている。

以上